

犬山・小牧商工会議所主催 企業リスクマネジメントセミナー2013

参加費

無料

# 万が一のPL事故・製品リコール

## 最近の傾向と対策

～発生時の対応方法と事故防止策～

昨今の消費者意識の高まりを背景に、製造または販売した製品や業務の結果が原因で、人身事故や物損事故・製品リコールが発生した場合、企業経営に対して甚大な影響を与えるリスクが高まっており、実際に存続の危機に瀕する企業も少なくありません。そこで、製品事故に関する社会環境の変化、行政の方針の動向、関係法令のポイントや留意点・解釈の上で陥りやすい誤解に関して理解をしておくことが重要であることから最新情報をお伝えするセミナーを開催いたします。貴社のリスクマネジメントに大変役立つ内容となっておりますので、是非、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

【日 時】 平成25年 **7月29日** (月) **13時30分～15時30分**

【場 所】 **小牧商工会議所会館 4階 大会議室**

小牧市小牧五丁目253番地 TEL (0568) 72-1111

【内 容】 「製品事故:最近の傾向と対策」

- ・重大事故と非重大事故
- ・PL法と消安法のコンセプトの根本的な違い
- ・部品製造の企業におけるリコールリスク
- ・リコールに伴う費用
- ・リスクヘッジ策「商工会議所中小企業PL保険制度」の活用

【講 師】 東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部次長 **横山昌彦 氏**

※商工会議所中小企業PL保険制度幹事会社

【申込み】 下記申込書をご記入のうえファックスでお送り頂くか、下記  
申込み先へお電話でお申込みください

■お申込み・お問合せ 小牧商工会議所 業務課 小牧市小牧五丁目253 0568(72)1111

=====

企業リスクマネジメントセミナー 2013

万が一のPL事故・製品リコール 最近の傾向と対策～発生時の対応方法と事故防止策～参加申込書

小牧商工会議所業務課行き FAX(0568)76-2581

事業所名				所在地	
ご担当者	参加人数	人	電話	( ) -	
本セミナーで聞いてみたいことがありましたらご自由にご記入下さい。					

ご記入いただいた個人情報は本セミナーの実施に際してのみ使用いたします。

PL事故 小牧市内の事業所様からのお声です。

#### 給排水管業

最初は、親会社からの指定でPL保険に加入しましたが同業者が配管設置作業ミスにより、水漏れが発生し賠償することになった。話を聞いたので、必要性を感じ加入しました

#### 部品製造業

設計した部品にミスがあったため、納品した先で他の部品に損傷をあたえてしまい賠償を求められ、保険金請求しました。ミスをして事故を起こしてはいけませんが保険金が支払われ、助かりました。

#### 食品製造業

納品先にPL保険加入を求められ加入していますが、万一、異物が混入したまま納品した時に製品を回収しなければいけないと心配になり、リコール特約も一緒に加入しました。

【代表的な事故事例】日本商工会議所ホームページより抜粋

業種	事故内容	損害額（保険金）
製造業	被保険者が製造したオーブントースターが発火。家屋を全焼させた。	約 6,700 万円
〃	被保険者が製造した食品用の袋に製造上の欠陥があり、納入先が製造・封入した生クリームが漏出。損害が発生した。	約 300 万円
卸売業	被保険者である水産物卸売業者がウニをホテルに納入したところ、腸炎ビブリオが発生。ホテルの宿泊客約40人が食中毒となった。	約 300 万円
飲食店	被保険者で飲食店が提供した食事で約200人が食中毒症状を訴えた。調査の結果、卵に付着したサルモネラ菌が原因と判明した。	約 1,400 万円
工事業	被保険者が行った防水工事に不備があり、施工後、雨水が建物内に漏れて内装設備などを汚損させた。	約 1,900 万円
請負業	被保険者が風呂ボイラのメンテナンスを誤ったため、入浴者が一酸化炭素中毒で死亡した。	約 4,000 万円

※製造業だけでなく、幅広い業種で事故が発生している